

こすもにき diary

画：友安よーいち

第13話「花ざかりの春が来た」



「イベント」3月22日「のじりこぴあ桜まつり」、3月28・29日「まきばの桜まつり」「春の花」生駒高原の菜の花、須木の水仙

P.S. あとがき

私の祖父もピオラやパンジーを栽培する花農家でした。そのため、ハウスの中いいい香りで懐かしい気持ちに。子どものころ、少し手伝っては、「飽きた〜」といい、花の蜜を吸ったり、泥団子を作って遊んだことを思い出しました。「葵」

取材現場から

Citizen's Smile みんなの笑顔

チャリティコンサートの収益を寄附しました！



北霧島太鼓連合の大野裕一代表（中央）と大丸幸一さん（左）

植樹祭に参加しました！



真方地区から参加。小林小の皆さん

3×3（一般の部女子）に出場！



優勝（ポッチ：後ろ）・準優勝（ポッチ：前）

postscript

喜劇なのに、泣けてくる。「塩の道」は、そんな公演でした。半年間練習を重ねた演技は本格的で、歌やセットも自前とは思えない完成度。そして演者と観客が顔見知りのためか、誇張ではなく、会場が一つになつてのを感じました。団員の熱い気持ちと、それに応える観客の笑い声を聞きながら、目頭が熱くなったあの一夜を、忘れることができませぬ。「T」

花 農家の大牟田さんを取材しました。進化し続ける花「evolve」の鮮やかな色は、本当に美しかったです。ちなみに、私の祖父もピオラやパンジーを栽培する花農家でした。そのため、ハウスの中いいい香りで懐かしい気持ちに。子どものころ、少し手伝っては、「飽きた〜」といい、花の蜜を吸ったり、泥団子を作って遊んだことを思い出しました。「葵」

